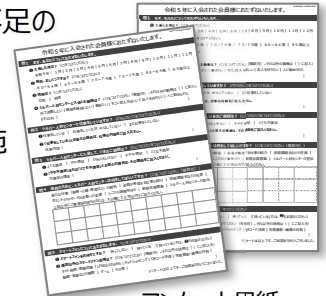


1年生会員 127人に聞いた あなたのシニアライフは充実していますか？

シルバー人材センター（センター）は、会員たちの就業により、地域における人手不足の解消をめざしています。一方、千葉県シルバー人材センター連合会（連合会）はセンターを周知・広報するメディアを製作し、シニアのセンター入会を促進しています。

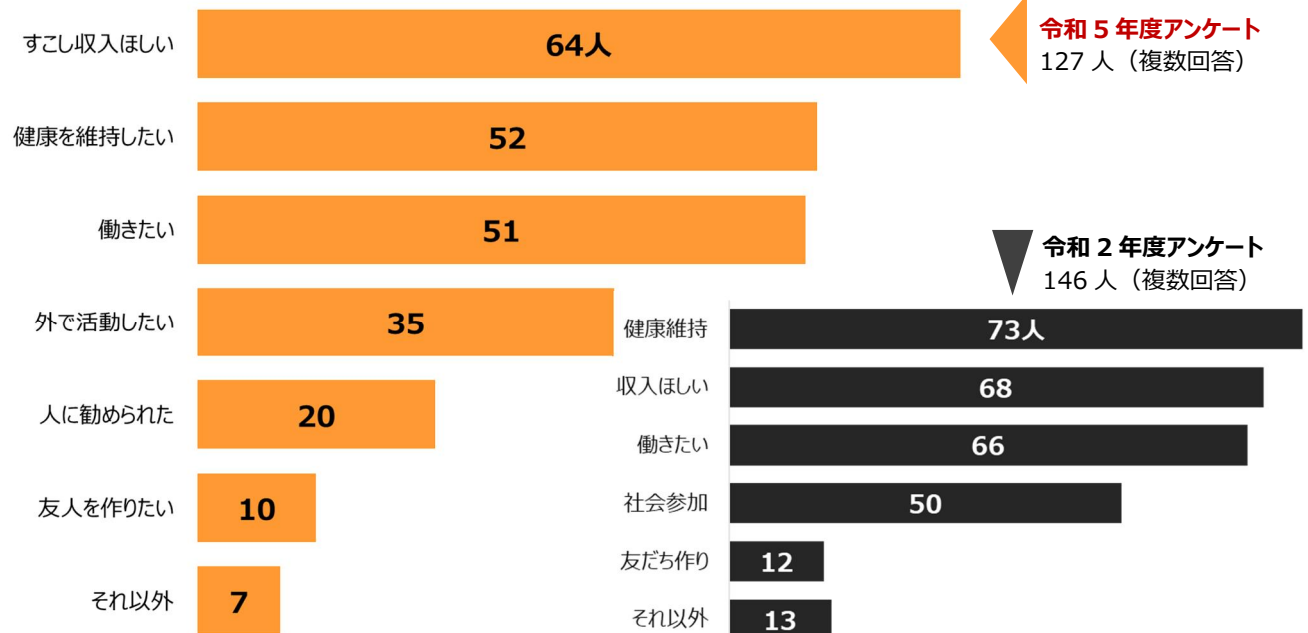
そのため連合会は、センターに入会して働きはじめた会員アンケートを定期的を実施して、メディアの開発を進めています。それでは、社会が外向きに転じた令和5年の1月から12月に入会した会員127人（男性72人、女性55人）のアンケート結果を、コロナ禍だった令和2年度入会者アンケートと比較しながらご紹介します。



アンケート用紙

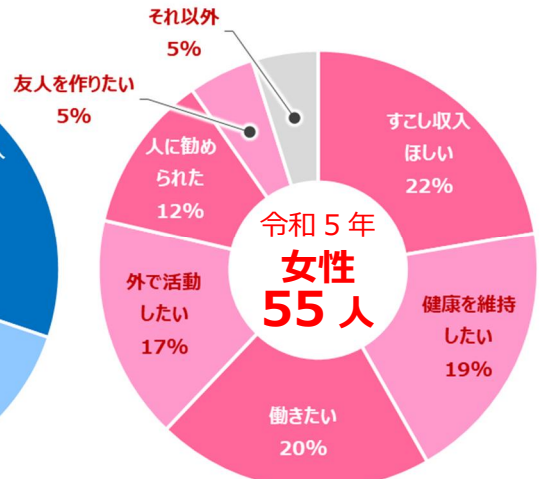
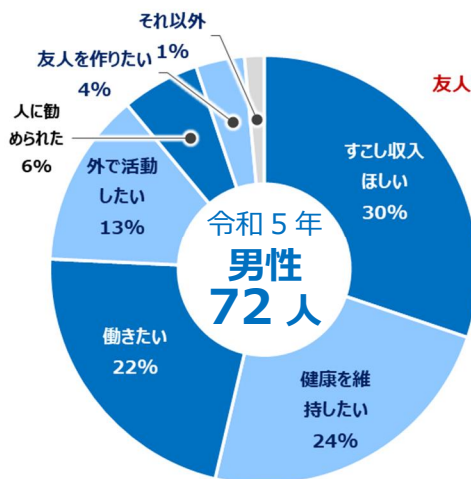
■ センターに入会した動機

働いて副収入を得て、健康に気づかしながら、社会参加をしたいから、センターに入会した。センターによせるシニアの期待を確認できるのが、下の入会動機のグラフです。



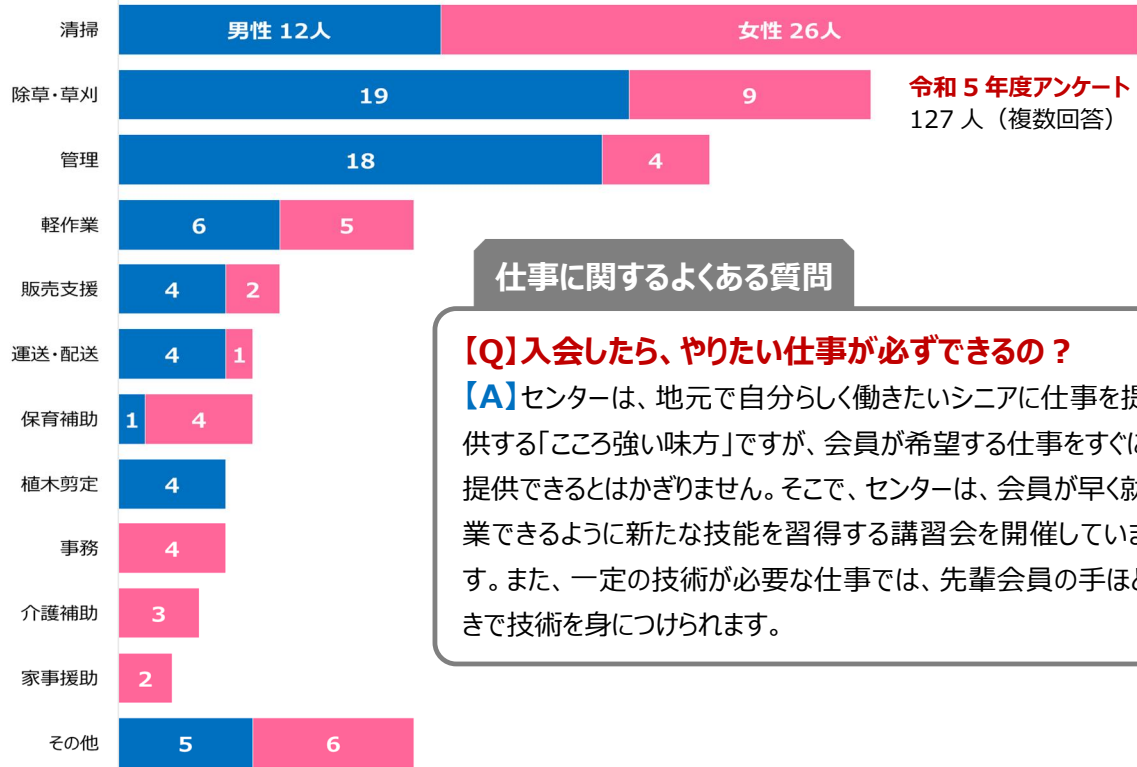
ご注目いただきたいのは、入会動機の1位と2位が入れ替わったこと。コロナ禍の令和2年度では「健康維持」が一番の関心事であったのに対し、令和5年度はアクティブに活動するため（それにして物価高騰で）「少しお金が欲しい」が入会動機の1位になったと見て取れます。この変化が次頁の入会満足度に影響をあたえています。

入会動機を性別で比較すると、シルバー人材センターへの期待が、男女で微妙に違うことが確認できます。ただし、入会した目的の「働きたい」は、男女ともほぼ同じです。



■ 働いている職種

働きはじめた 127 人は、職種は違って、シニアに向けた月に 10 日程度、週に 20 時間以内の無理のない働き方で就業中です。シルバー人材センターは会員の就業チャンスを増やすため、ひとつの仕事を複数の会員で分かち合う工夫をしています。また、女性会員の就業先を増やすため、女性に向けた仕事を開拓中です。なお、就業状況は、令和 2 年度のアンケートとほぼ同じでした。



仕事に関するよくある質問

【Q】入会したら、やりたい仕事が必ずできるの？

【A】センターは、地元で自分らしく働きたいシニアに仕事を提供する「こころ強い味方」ですが、会員が希望する仕事をすぐに提供できるとはかぎりません。そこで、センターは、会員が早く就業できるように新たな技能を習得する講習会を開催しています。また、一定の技術が必要な仕事では、先輩会員の手ほどきで技術を身につけられます。

■ 入会して働いている、今の満足度

令和 5 年度に入会した 127 人の約 8 割が「満足」と答えています。入会して働きはじめたら、各人各様にやりがいを実感し、元気な毎日を過ごしているからに違いありません。

令和 2 年度より、満足度が 8 ポイント強下がっているのは、令和 2 年度は健康維持を目的に入会した人が多かったのに対し、令和 5 年度は副収入を得るために入会した人が多いので、このような結果になったと思われます。

令和 5 年度アンケート 127 人（単一回答）



令和 2 年度アンケート 146 人（単一回答）



満足度 80.3%

満足度 89%

社会が変わっても、シルバー人材センターは、地元で自分らしく働きたいシニアにとって「こころ強い味方」です。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 **千葉県シルバー人材センター連合会**

電話：043-227-5112

FAX：043-227-5197

Mail：chibaren@sjc.ne.jp

ホームページ：<https://sjc-chibaren.jp/>

